

一 此處為三陽 已為年所入
 一 傳科等處及山形通 所見者
 一 此處為山形通 已為年所入
 一 此處為山形通 已為年所入
 一 此處為山形通 已為年所入

一 此處為山形通 已為年所入
 一 此處為山形通 已為年所入
 一 此處為山形通 已為年所入
 一 此處為山形通 已為年所入

市子

一

金少海先生通書

松平元忠殿下
里々々々々々々々

平井中左衛門五郎重忠

李之月

生

[illegible]

幸了。雖云死之痛。而意。在。事。終。終。是。可。惜。
有。一。事。不。能。通。達。其。意。以。後。有。一。事。不。能。通。
達。其。意。以。後。有。一。事。不。能。通。達。其。意。以。後。有。一。事。不。能。通。

金夏

金夏

金夏

伴。在。兩。防。部。三。事。子。少。應。有。所。先。後。回。去。云。
兄。軍。中。防。部。事。計。有。大。小。金。以。對。方。
防。部。事。計。有。大。小。金。以。對。方。

伴

金夏

金夏

伴。在。兩。防。部。三。事。子。少。應。有。所。先。後。回。去。云。
兄。軍。中。防。部。事。計。有。大。小。金。以。對。方。
防。部。事。計。有。大。小。金。以。對。方。

金夏

伴。在。兩。防。部。三。事。子。少。應。有。所。先。後。回。去。云。
兄。軍。中。防。部。事。計。有。大。小。金。以。對。方。
防。部。事。計。有。大。小。金。以。對。方。

金夏

金夏

浙東山水

五友山水

五友山水

五友山水

五友山水

五友山水

五友山水

五友山水

五友山水

五友山水

五友山水

五友山水

五友山水

五友山水

五友山水

五友山水

五友山水

五友山水

古語云
伊豆山

志保山
井上政次
戸田宗忠
持見久

一 島多事初を為すに海軍の力を多し

小

傳

一 野人海軍を創設し海軍及び海軍の
兵を養ふに海軍省を設け海軍省の
長官を海軍大臣とす

一 利根海軍の増強を海軍省の長官に
任せしむ

一 海軍省の長官を海軍大臣とす
海軍省の長官を海軍大臣とす

一 海軍省の長官を海軍大臣とす
海軍省の長官を海軍大臣とす

一 海軍省の長官を海軍大臣とす
海軍省の長官を海軍大臣とす

一井上河内守の御成敗

先づ御成敗の御成敗

御成敗の御成敗

一御成敗の御成敗の御成敗

市

市

一市上河内守の御成敗

市上河内守の御成敗

市上河内守の御成敗

市上河内守の御成敗

市上河内守の御成敗

市上河内守の御成敗

市上河内守の御成敗

市上河内守の御成敗

市上河内守の御成敗

市上河内守の御成敗

市上河内守の御成敗

[illegible]

居常思之其新之為
 也
 七

葉月

柳堂平遠秋分
 爲李公德書
 柳堂秋分一圖
 爲李公德書
 柳堂秋分一圖
 爲李公德書

此者一服之效其法名曰清血法也
凡患此症者服此法其效如神
此法名曰清血法也

此法名曰清血法也
凡患此症者服此法其效如神

此法名曰清血法也
凡患此症者服此法其效如神

此法名曰清血法也
凡患此症者服此法其效如神

此法名曰清血法也

此法名曰清血法也
凡患此症者服此法其效如神

此法名曰清血法也
凡患此症者服此法其效如神

此法名曰清血法也
凡患此症者服此法其效如神

此法名曰清血法也
凡患此症者服此法其效如神

[illegible][illegible]

一
二

年九月廿八日
時侯居處在祈下小庵收發中人有煙酒等物
少致送之亦不取也
西村居士——無事乃名曰然哉以故口口難施
尚有一書未及用者自出所共一

易

漢升六子

辛巳年秋

戸田幸夫蔵書

今日九月

此書名義

作新古之志。居自美。以向。而一。不。不。不。

初唐子後之佳在勁而自舒

新日唐義孝書

2187

南華真經

和太師府之志

永野蓮光

古
 今
 事
 蹟
 考
 證
 卷
 之
 一
 上

行世書集序

女之天下道
思之者為紅

竹葉

你至方老色後日

七

此可年功
功在年功

竹石

何夫子生席一有為

市

丁

此後初の取方校上とある事多し
度々此の事なる由書す
此の事なる由書す
此の事なる由書す
此の事なる由書す

一 向來如前下
二 向來如前下
三 向來如前下
四 向來如前下
五 向來如前下

此後初の取方校上とある事多し
度々此の事なる由書す
此の事なる由書す
此の事なる由書す
此の事なる由書す

市

一 向來如前下
二 向來如前下
三 向來如前下
四 向來如前下
五 向來如前下
六 向來如前下
七 向來如前下
八 向來如前下
九 向來如前下
十 向來如前下

一 昔は在道 夢う 雲空を脱 釈る 雲空
とら 法をう なる 法をう する 元 又の 孝と
五 妙 妙 妙

中 書 入 今 夢 云 大 心 毎

一 一 昔は在道 夢う 雲空を脱 釈る 雲空
とら 法をう なる 法をう する 元 又の 孝と

五 妙 妙 妙

一 昔は在道 夢う 雲空を脱 釈る 雲空

一 昔は在道 夢う 雲空を脱 釈る 雲空
とら 法をう なる 法をう する 元 又の 孝と
五 妙 妙 妙

作は又唐書より得る理十尾
と居りし中にも通る一節
一節より多し能く見る事
中にも通る事ありし中にも
とある事あり

七月

- 一 高田の寺にありし唐書より得る理十尾
- 一 高田の寺にありし唐書より得る理十尾
- 一 高田の寺にありし唐書より得る理十尾
- 一 高田の寺にありし唐書より得る理十尾
- 一 高田の寺にありし唐書より得る理十尾

室

3

上越教育大学附属図書館



F81192396

科